

社会福祉審議会老人福祉専門分科会委員の意見等の対応

| | 内容 | 対応状況 |
|---|--|---|
| 1 | 施設サービス基盤の整備について千葉県内にも地域差がある。首都圏、県内では東葛地域において、特に施設が不足するのではないか。 | 施設サービス基盤の整備については、基本施策1-③に記載されています。 また、新たに、Ⅶ介護サービスの見込みと介護サービス基盤の整備に記載しました。 P39、P135 |
| 2 | 素案で重視されている「地域包括ケアシステム」について本気でやるなら、相当な労力が必要なので、心配である。年をとっても元気で、病気になることが大事であり、住民の健康を行政が見守る体制が必要である。その際、地域に誰を配置するのが難しい。 | 重点的な取組み「地域包括ケアシステムの構築の促進」に記載しました。 P31～P32 |
| 3 | 歯科においてもかかりつけ医が重要であり、連携パスの普及が課題である。現在、病院を持たない介護システムで問題が生じていると思う。連携パスができなければ、高齢者の介護も進まない。 | かかりつけ歯科医については、基本施策3-①に記載しました。 また、連携パスについては、基本施策3-④に記載しました。 P57、P59 |
| 4 | 先の震災において、一人暮らし高齢者が即、災害弱者となり、問題となった。防災対策は個別の大きな柱にすべきだと思う。また、見守りネットワークや、元気な高齢者が担い手となって活躍するといった場合の受け皿となる事業が大事である。 | 防災対策については、現在、県の防災計画の見直し中のため、書ける範囲で、基本施策1-④に記載しました。 また、元気な高齢者の担い手については、基本施策2-③に記載しました。 P39、P47 |
| 5 | 先の震災を踏まえた弱者対策に、しっかりと盛り込んでもらうことで、よろしく願いたい。 | 防災対策については、現在、県の防災計画の見直し中のため、書ける範囲で、基本施策1-④に記載しました。 P39 |
| 6 | 老人クラブの加入者は病気が少ないと感じる。新規に加入する者が少ないのが悩み。 | 老人クラブについては、基本施策2-③に記載しています。 P48 |
| 7 | 予防や見守り、複合的に進めていくことが大事ということだと思う。 | 重点的な取組み「地域包括ケアシステムの構築の促進」に記載しました。 P31～P32 |
| 8 | 担い手がいなければ介護は崩壊してしまうと危惧している。団塊の世代や高齢者等からの福祉分野への積極的な参画を支援するというのも重要である。高齢者がきちんと働けるようにするための就労支援策が必要である。 | 高齢者の就労支援については、個別事業に具体的に記載しました。 P165、P211 |